

米穀部

「あがりんしょ福島！」
キャンペーン開催

平成27年10月1日(水)〜平成27年1月13日(火)の期間に、沖縄県内で、「あがりんしょの米」の販売拡大に向け、沖縄食糧(株)様と共同で「あがりんしょ福島！」キャンペーンを開催いたしました。

「あがりんしょの米」購入者を対象に、商品に貼られた応募券シールを集めてご応募いただいた方の中から、抽選で、福島県への2泊3日の旅行(40名様)や、福島県の特産品(250名様)が当たるクローズドキャンペーンを展開しました。

抽選会は、JA全農福島の大橋信夫運営委員会会長と本田良智県本



抽選会の様子(左より沖縄食糧の竹内聡社長とJA全農福島の大橋信夫運営委員会会長)



旅行の様子(二本松市のあだたら高原スキー場にて雪遊び)

部長が出席し、2月2日(月)に沖縄県にて開催されました。県内旅行に当選された方々は、3月20日(金)〜22日(日)の3日間、福島県を訪れ、歴史やグルメ、温泉、雪遊びを楽しまれました。

「あがりんしょの米」のファンが多い沖縄県で、より販売拡大できるよう、今後も継続して取り組んでまいります。

生産資材部

平成27年春季
中古農機展示会開催



様々な種類のトラクターが並び会場

平成27年春季中古農機展示会は、3月13日(金)に農業機械センターで開催され、展示場には県内から304名の方が来場されました。展示会では、春の農作業用トラクターをはじめ、田植機、管理機を中心に約150台の機械を取り揃えました。

生産資材コスト低減のため、年々中古農機の需要は高まっています。組合員の皆様からのご要望にこたえるためにも、今後も農業機械センターでは展示機械の確保に取り組んでまいります。

次回の中古農機展示会は、9月11日(金)に開催する予定です。是非ご来場下さい。



屋内展示場内管理機コーナー



各種作業機も展示



田植機も会場いっぱい展示

営農企画部

JAグループ国産農畜産物商談会開催
福島の魅力を全国へPR!!



商談会の会場の様子

平成27年3月10日(火)と11日(水)の2日間、東京都千代田区にある東京国際フォーラムで、第9回JAグループ国産農畜産物商談会が開催されました。福島県からは、JA会津みどり、JA全農福島、JAパールライン福島(株)、JAライフクリエイト福島が出席

しました。

この商談会は、JAグループ国産農畜産物の販売力強化に向けた継続的な取り組みとして毎年開催されており、回を重ねるごとに商談件数が増え、多くの実需者(量販店やメーカー等バイヤー)から「全国の優れた農畜産物やJAグループ関係者と出会える場」として、高い評価を得ています。

今回、全国各地から約160のJA・農業生産法人・関連企業等の出展があり、会場内には1,100点以上の農畜産物及び農産加工品が出揃いました。来場者数は2日間で5,710人と過去最高となりました。会場内は、各都道府県のJA関連のブースが地域別に割り振られており、出展者は加工品の展示や試食などを行って、会場を訪れたバイヤーなどに積極的に売り込みを行っていました。



多くの来場者が訪れた福島県のブース

JA全農福島のブースでは、JAパールライン福島(株)がコシヒカリ・天のつぶ。畜産部が福島牛・麓山高原豚・カザロのジェラート。(株)JAライフクリエイト福島が米粉入もっちりこんにやく・JAそうまのかりんとう・JAいわき市の親ばかトマトジュース・ねぎドレッシング・JAいわき中部のいわきチップス。またJA会津みどりのブースでは、会津こしひかりや山菜の漬物・炊き込みご飯の素

を使った炊き込みご飯の試食を行い、多くの来場者にそのおいしさをPRしました。試食した方からは大変好評で、福島に対する声援と素材について熱心な質問がありました。加工品では実需者目線の商品へのアドバイスをいただくなど、活発な情報交換が行われました。それぞれに来場したバイヤーとの商談にも参加し、福島県産農畜産物等の魅力をPRしていました。



来場者にカザロのジェラートをPRする職員